

# トレーサビリティ操作セミナー 事前準備



Sparx Systems Japan Co., Ltd.

# このセミナーについて

---

この「トレーサビリティ 実践セミナー」は Enterprise Architectのトレーサビリティに関する機能を演習を通して、実際に体験するセミナーです。

トレーサビリティに関する機能は、アドインとして提供するものも含まれます。そのため、事前にアドインなどを設定してください。

セミナー当日は、時間の関係上  
アドインのインストール不備やEnterprise Architect入門セミナーで  
説明済みの内容・操作などの対応・説明はいたしません。  
セミナー前にこのスライドの内容を必ず実施してください。

# 受講条件1

---

- Enterprise Architect 入門セミナーを受講済み
- Enterprise Architect 16.0以降
  - ✓ バージョン15.2以前のバージョンではこのセミナーには参加できません。  
(バージョン15.2以前は、サポート対象外のバージョンです)

# 受講条件2

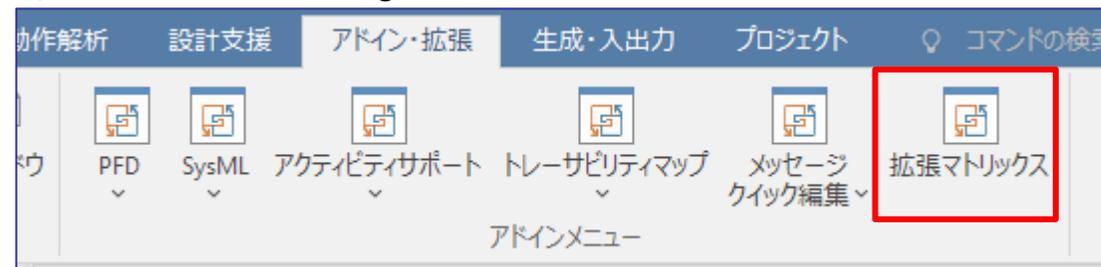
---

- 以下のアドインが利用可能であること
  - ✓ 拡張マトリックスアドイン
  - ✓ トレーサビリティマップアドイン
  - ✓ 利用されているダイアグラムアドイン
  - ✓ アクティビティサポートアドイン
  - ✓ PFDアドイン

(アクティビティサポートアドインとPFDアドインは、トレーサビリティの機能とは直接関係ありませんが、演習で利用します。)

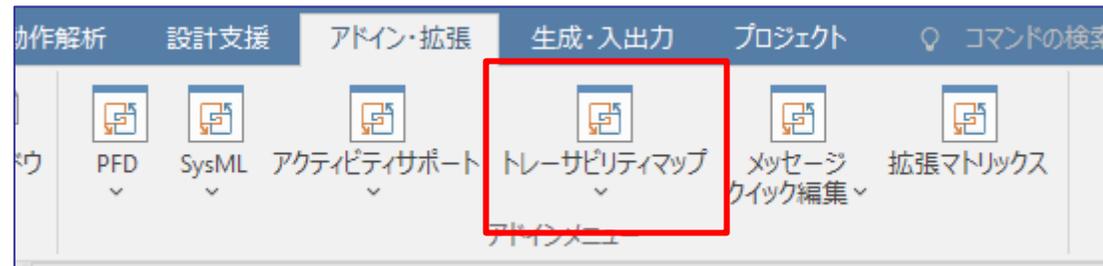
# 準備:拡張マトリックス

- 以下のページからダウンロードしインストールします。  
<https://www.sparxsystems.jp/products/EA/tech/MatrixEX.htm#install>
- Enterprise Architectを起動し、「アドイン・拡張」リボンに、拡張マトリックスアドインのボタンが表示されることを確認します。
- ボタンを押し、「拡張マトリックス」のタブが開くことを確認します。



# 準備:トレーサビリティマップ

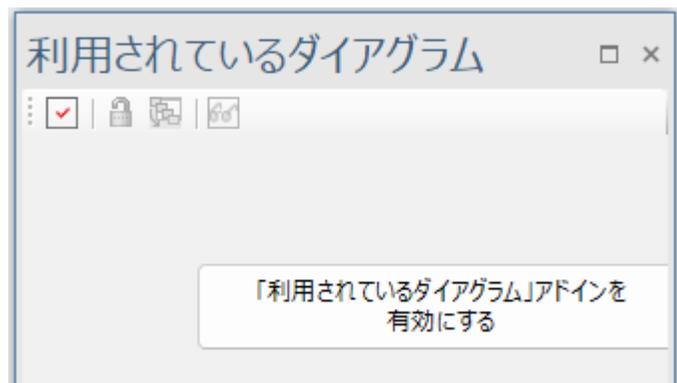
- 以下のページからダウンロードしインストールします。  
<https://www.sparxsystems.jp/products/EA/tech/TraceabilityMap.htm>
- Enterprise Architectを起動し、「アドイン・拡張」リボンに、トレーサビリティマップアドインのボタンが表示されることを確認します。
  - ✓古いバージョンのLemonTreeのアドインがあると、インストールしても動作しない場合があります。LemonTree 4.0に更新して下さい。



# 準備:利用されているダイアグラム

- 以下のページからダウンロードしインストールします。  
<https://www.sparxsystems.jp/products/EA/tech/Addins.htm#ObjectFinder>
- Enterprise Architectを起動し、「アドイン・拡張」リボンの「アドイン」パネル内にある「ウィンドウ」ボタンを押すと、「利用されているダイアグラム」が表示されることを確認します。

他にアドインサブウィンドウを利用するアドインがない場合

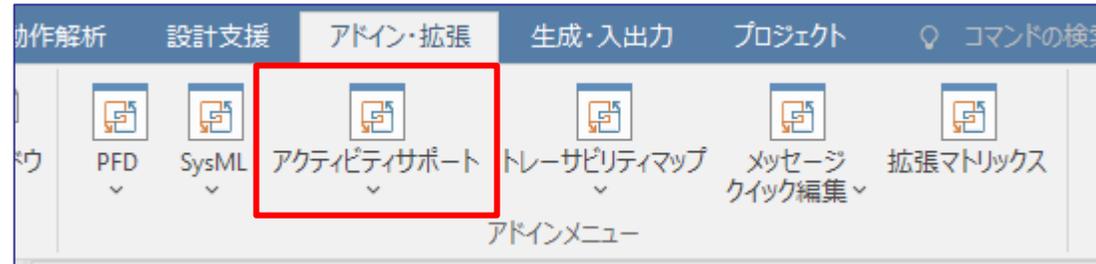


他にアドインサブウィンドウを利用するアドインがある場合



# 準備: アクティビティサポートアドイン

- 以下のページからダウンロードしインストールします。  
<https://www.sparxsystems.jp/products/EA/tech/Addins.htm#ActivitySupport>
- Enterprise Architectを起動し、「アドイン・拡張」リボンに、アクティビティサポートアドインのボタンが表示されることを確認します。



# 準備:PFDアドイン

- パースペクティブを「すべてのパースペクティブ」に設定した場合に、ダイアグラムの新規作成で「プロセスフロー図」が作成できるか確認してください。

(パースペクティブやダイアグラムの新規作成は入門セミナーで説明しています。  
不明な方は 入門セミナーに参加してください。)

- 「プロセスフロー図」が選択肢に表示されない場合には、以下のページにある「日本語版のインストールマニュアル」の「6. インストール後の インストール後の アドインの変更」の内容をご覧になり、p6のカスタムセットアップの画面で「プロセスフロー図(PFD)」をインストールしてください。

[https://www.sparxsystems.jp/products/EA/ea\\_documents.htm](https://www.sparxsystems.jp/products/EA/ea_documents.htm)

# セミナーのための設定が完了している状況

The screenshot displays the Sparx Systems software interface. At the top, the 'アドインメニュー' (Add-in Menu) is visible, containing icons for PFD, SysML, アクティビティサポート (Activity Support), トレーサビリティマップ (Traceability Map), メッセージクイック編集 (Message Quick Edit), and 拡張マトリックス (Extension Matrix). A red box highlights these icons, with a callout bubble stating: 'PFD・アクティビティサポート・トレーサビリティマップ・拡張マトリックスのボタンがある' (Buttons for PFD, Activity Support, Traceability Map, and Extension Matrix are present).

In the center, the 'ダイアグラムの追加' (Add Diagram) dialog box is open. It shows the '追加するダイアグラムの種類' (Diagram Type to Add) section with a list of categories. A red box highlights the '分類' (Category) list, which includes: UML 構造図 (UML Structure Diagram), UML 振る舞い図 (UML Use Case Diagram), 拡張 (Extension), BPMN 2.0, SysML 1.5, レビュー (Review), プロセスフロー図 (Process Flow Diagram), and UAAP. A callout bubble states: 'ダイアグラムの追加の画面の「分類」にUML構造図・拡張・プロセスフロー図が含まれる' (The 'Category' in the Add Diagram screen includes UML Structure Diagram, Extension, and Process Flow Diagram).

On the right side, a window titled '利用されているダイアグラム' (Used Diagram) is shown. It contains a button labeled '「利用されているダイアグラム」アドインを有効にする' (Enable 'Used Diagram' Add-in). A red box highlights this window, with a callout bubble stating: 'アドインサブウィンドウに利用されているダイアグラムアドインが表示されている (この画像は、他のアドインがない場合)' (The Used Diagram Add-in is displayed in the Add-in Sub-window (this image is for the case where no other add-ins are present)).